

*****様

特定非営利活動法人日本水中ロボネット
理事長 浦 環

水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2022

協賛のお願い

拝啓 貴社におかれましては、時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、弊法人では、恒例の水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2022 を今年も開催いたします。本イベントは、全国の中学生から一般社会人が自作の水中ロボットを持ち寄って競技を行ない、発表会形式でお互いの作品を紹介して交流を深めることにより、水中ロボット技術とプレゼンテーション手法やチームワークの大切さを楽しみながら学ぶことを目的としたものです。合わせて、第一線で活躍する講師を招いて、水中ロボットセミナーを開催いたします。対象は中学生から一般社会人です。多くの方が参加できるよう、参加費は無料です。その概要は添付の資料をご覧ください。

つきましては、本イベントにご協賛を賜りますように、お願い申し上げます。

なお、本イベントは、多くの方のご寄付で運営しております。運営委員は、全員が無償のボランティアです。多くの方のご寄付をお待ちしております。

敬具

記

1. 日時

- (1) 水中ロボットセミナー 7月23日(土)
- (2) 水中ロボット競技会 8月27日(土)～8月28日(日)

2. 場所(水中ロボット競技会)

JAMSTEC, オンラインを併用

ただし、コロナウイルスの蔓延状況によっては、実地開催を行わず、オンライン開催のみといたします

3. 主催 特定非営利活動法人日本水中ロボネット

4. 協賛金 一口 50,000 円

5. 協賛のお礼

- (1) ホームページやガイドブックにロゴを載せさせていただきます。(一口以上)
- (2) ツイッターやフェイスブックで周知させていただきます。(一口以上)
- (3) 賞品を提供して頂くことができます。(一口以上)
- (4) ブースを出展して頂き、ポスターや製品などの展示やパンフレットの配布をして頂くことができます。(2口以上、実地開催時のみ)
- (5) 昼休みやYouTube等にPR動画を流して頂くことができます。(2口以上)
- (6) Zoomの背景などにバナーを入れさせていただきます。(2口以上)
- (7) 特別賞を授与して頂くことができます。(3口以上)

6. 添付資料

- (1) 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2022 の概要
- (2) 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2019 ～海と日本プロジェクト
開催報告
- (3) NPO パンフレット

7. 問合せ先

特定非営利活動法人日本水中ロボネット 事務局長 浅川賢一
メール： kasakawa@j00.itscom.net
電話： 090-6157-8347

以上

日本水中ロボネットとこれまでの水中ロボット競技会については、下記の URL をご覧ください。

日本水中ロボネット： <http://uwr.sakura.ne.jp/newhome/>

これまでの水中ロボット競技会： <http://uwr.sakura.ne.jp/newhome/activity-uwrobot-convention/>

水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2022 の概要

1. 実施内容

1.1. 水中ロボット競技会

(1) AI チャレンジ部門

AI チャレンジ部門は自身で製作した機体に各チームが開発したアルゴリズムを搭載し、風船割などの競技を実施し、その処理能力を競う部門です。重量点・プレゼン点・競技点の合計で勝敗が決まります。

(2) フリー部門

フリー部門は機体のオリジナリティやできばえなどを競う部門です。生物模倣ロボット、実用的ロボットなど、様々な形式の水中ロボットが参加します。重量点・プレゼン点・競技点の合計で勝敗が決まります。

(3) ジュニア部門

ジュニア部門は、中学生・高校生・高専生を対象とした部門です。初めての参加者や古い機体を持っているチームには、水中ロボットキットを提供します。事前に、マニュアルを提供し、仕組みを学び、組み立てた状態で参加してもらいます。競技当日は、指導員の下でロボットを完成させるとともに、さらに独自の工夫を促し、完成度を高めます。その後、完成した水中ロボットを使って海底を模したプール底の空き缶拾いなどの競技を行い、楽しみます。



ジュニア部門では、事前に水中ロボットについて学び、組み立てて参加します。講師の指導の下で、最終組み立てと調整を行います。さらに、独自の工夫を行い、独創性を磨きます。

1.2. 水中ロボットセミナー

第一線で活躍している数名の講師を招き、最新の水中ロボット技術や海洋に関する情報を提供します。参加は無償です。水中ロボット競技会に先立ち、7月23日(土)にオンラインで開催します。

2. 水中ロボット競技会のスケジュール (予定)

8月27日(土)AM フリー部門：ワークショップ

8月27日(土)PM 両部門：ロボット調整

8月28日(日)

AM AI チャレンジ部門&フリー部門：競技

ジュニア部門：コース設営とロボット調整

8月28日(日)PM ジュニア部門：競技

3. 参加者数目標

- (1) 水中ロボットセミナー： 80名
- (2) AI チャレンジ部門&フリー部門： 15チーム
- (3) ジュニア部門： 8チーム
- (4) 水中ロボットセミナー： **100名**



AI チャレンジ部門では、水中風船割り競争を行います。風船の色で点数に差がつきます。

4. 実施体制（予定）

主催： 特定非営利活動法人日本水中ロボネット

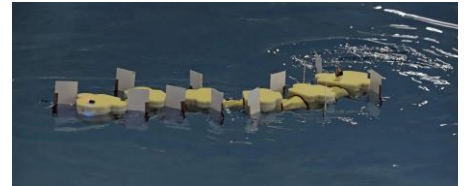
共催： 日本船舶海洋工学会、IEEE/Oceanic

Engineering Society 日本支部、Marine Technology Society 日本支部、テクノオーシャン・ネットワーク

後援： 神奈川県、横須賀市、東京海洋大学、海洋研究開発機構、東京大学生産技術研究所海中観測実装工学研究センター

協力： アクアモデラーズ・ミーティング、松山工業株式会社

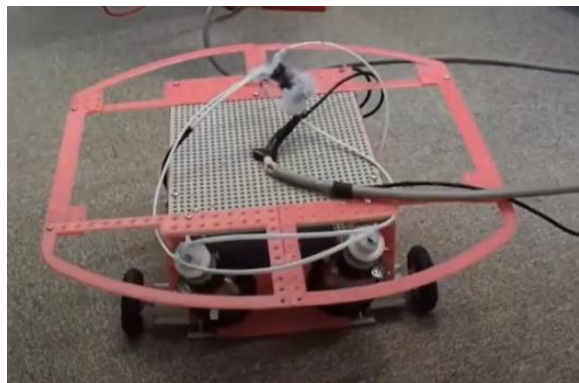
実行組織： 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2022 実行委員会（実行委員長 巻 俊宏、東京大学生産技術研究所）



フィンの角度を変えることにより、前進、後進、横移動が自由自在です。(Moonswim III、信州大学小林研究室)



エイを模倣した水中ロボットです。水中を自由に泳ぎます。(AIT-MR-W1、愛知工業大学 Team White a)



ジュニア部門で、水底を走行する新しいアイデアを披露しました。(しんかい 6.0、水俣高校機械科工作部)